

江戸時代の治安維持



～ 捕者と触書から探る～



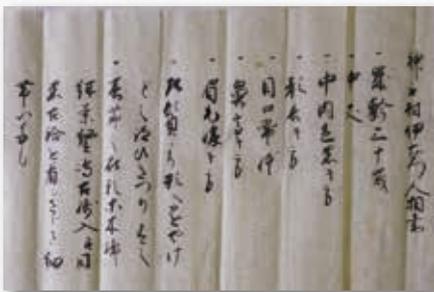
呼子笛 (個人蔵)



高札 (個人蔵)



十手 関東八洲取締出役 (個人蔵)



人相書 (若宮八幡宮蔵)



万力鎖 (個人蔵)

令和3年9月4日(土)～11月14日(日)

9時～17時 (入館は16時30分まで) ※期間中は休館日なし

三河武士のやかた家康館 特別展示室・1階展示室



浮世絵「朝倉当吾 市川小團次」(個人蔵)

江戸時代の治安維持

～ 捕者と触書から探る～

江戸時代の治安について考えるとき、一般的には「安全で、犯罪は少なかった」といわれますが、実際に古文書を読んでいくと犯罪や事件は頻繁に起こっていたように思われます。江戸の治安維持を担っていたのは、三奉行のひとつである「町奉行」で、芝居・映画・テレビドラマなど、江戸時代を舞台にした「時代劇」の罪人を取り締まる大立ち回り、いわゆる「捕者シーン」での活躍は非常に有名です。

本展覧会では罪人を召しとる「捕者」において使用された様々な捕者道具や、捕者シーンを描いた浮世絵をご紹介します。また、江戸時代の全国指名手配書である人相書や、法令を板面に記して掲示された高札などの「触書」も併せて展示します。本展の開催が江戸時代の捕者及び法制史についてご理解を深めていただく機会の一助になれば幸いです。



射芸御差止 御触受印帳
(豊川市御馬町内会蔵)



十手 (個人蔵)



鼻捻 (個人蔵)



鉄刀 (個人蔵)

～ 関連イベント～

本物の十手が 持てるデー

日時：会期中の第2土曜日、第4日曜日
各日とも10:00～16:00
場所：甲冑試着体験室

巽閣講談席

「赤穂義士外伝、
天野屋利兵衛」ほか

講談と講談にまつわる江戸時代のお話し、奉行のお話を聞くことができます。

日時：10月10日(日)
13:30～15:00
場所：巽閣(岡崎公園内)
出演講談師：旭堂南左衛門
旭堂南之助
葵家いちりん
定員：25名(先着)
申込：9月11日(土)
9:00から電話にて受付
参加費：1,000円



旭堂南左衛門

三河武士のやから家康館

〒444 0052
愛知県岡崎市康生町561-1 岡崎公園内
TEL.0564-24-2204

交通案内

- 名鉄「東岡崎駅」より徒歩15分
 - 愛知県環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩15分
 - 名鉄東岡崎駅よりバス「大樹寺行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
 - JR岡崎駅よりバス「康生町方面行き」乗車→「康生町」下車→徒歩5分
- 車の場合には東名高速道路「岡崎1.C.」より名古屋方面へ3km(国道1号沿い)

駐車場案内(利用時間)24時間

乗用車：[7:00～22:00]100円/30分 [22:00～翌日7:00]50円/30分
上限1,500円

入場料金

- 大人(中学生以上)/360円
- 小人(5歳以上)/200円

市内に住所を有する中学生以下の方又は65歳以上の方及び、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳、Withカードのいずれかを所持する方は無料。
※住所及び生年月日の確認できるもの(運転免許証及び健康保険証など)をご提示ください。
Webページ限定割引など各種割引あり。

バス：[7:00～22:00]2,000円/1回 [22:00～翌日7:00]1,000円/1回
上限3,000円

【主催】岡崎市 / 岡崎公園指定管理者 一般社団法人岡崎パブリックサービス
【協力】一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会東海支部 / 岡崎美刀会 / 中部十手研究会 / 日本美術刀剣保存協会三河支部

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示や関連イベントを中止または変更する場合がございます。

